

タウンミーティングを開催しました

5月15日、松島町文化観光交流館を会場に、平成16年から町内の有志の方々で結成し、人形劇の公演ボランティアの活動をされている『松島人形劇団ピノキオ』のメンバー9名と櫻井町長が「ボランティアの在り方（人形劇を通しての地域貢献）」をテーマとして、松島の未来のまちづくりについて語り合いました。タウンミーティングの前には、「三匹ヤギのガラガラドン」、「だんまりくらべ」、「ケロダンス」の3つの演目を見せていただき、可愛らしい手作りの人形による素晴らしい人形劇に魅入られました。

●意見交換会

ピノキオの活動は、今年で20年目を迎え、楽しみながら人形劇を行っており、これからも活動を続けていきたいと思っているが、高齢化に関する心配やコロナ禍前と比べて公演の機会が減ってしまったという意見がありました。

町長からは、活動を知ってもらうための機会づくりとして、町から町内施設への活動周知をすることも一つであるが、例えば公演依頼を受ける他に、ピノキオ主催の公演会を開催して、外出の機会の少ない高齢者等の交流のきっかけづくりとする等、活動の周知をすることも良いのではないかと、提案をいたしました。



さつまいもの苗植えを行いました



5月30日に高城保育所と松島めぐきの森の年長さんクラスの子どもたちが、(一社)松島のかげ(福)松島町社会福祉協議会のご協力のもと、さつまいもの苗植えに挑戦しました。

子どもたちは職員から苗の植え方を聞いたあと、順番にさつまいもの苗を植えました。初めての苗植えで少し難しそうでしたが、一つずつ丁寧に植えていきました。植え終わったあと、子どもたちは「大きなあれ」と大きな声をかけ成長を祈っていました。秋の収穫が楽しみです。



タウンミーティングの最後には、ピノキオ代表の赤間さんより、子ども達に夢のある、若い人たちに魅力のあるまちづくりをしてもらいたいという話があり、町長より、今回話をさせていただいたピノキオの活動は、子育て支援や高齢者支援にもつながるものでもあり、ボランティアの活動というのを捉えながらこれからのまちづくりを考えていきたいという話もされました。今回のタウンミーティングでいただいた意見交換の内容については、今後のまちづくりに活かしていくよう町としても取り組んでいきます。

●松島人形劇団ピノキオについて

毎週水曜日の午前中に文化観光交流館にて人形劇の練習をしており、依頼があれば公演活動をしています。公演費用は無料で、少人数規模での開催依頼も受け付けています。

▼演目のレパートリーは20種類程あり、これまで幼稚園や小学校、保育所や児童館、介護施設等から依頼を受けて公演を行っています。練習後はお茶飲み会をする等楽しみながら活動をしています。公演を依頼したい方、一緒にメンバーとして活動してみたい方、活動に興味のある方は、左記代表者まで連絡をお願いします。



▼代表者 赤間とも子
▼連絡先 090-2956-2282

環境保全米の田植え体験を行いました



5月28日に松島環境保全米プロジェクト「田植え」体験及び昼食会が開催され、松島高校観光科の1年生が参加しました。小雨が降る中での体験でしたが、農家の皆様のご指導の下、高校生たちは楽しみながらも真剣に田植えに取り組んでいました。体験後は仙台農業協同組合加工部会の皆様が松島の食材を利用して作った、タケノコご飯カレーを食べ、農家の方々と交流を深めました。

瑞巖寺の本堂前庭の装いが変わりました



▲本堂前庭の白砂と龍のように見える臥龍梅の影

瑞巖寺では、4月30日に本堂前庭に白砂が敷かれたことで、装いを新たにしました。本堂前庭の白砂は、時期やイベントに合わせて砂紋が変わる予定です。季節や時間帯により光の入り方が変わるため、白砂に映る臥龍梅の影が龍のように見えることもあります。参拝の際には、ぜひお庭もお楽しみください。



▲新しく敷かれた白砂
※写真提供 瑞巖寺 (2枚)

親子サッカー教室を開催しました



5月26日に松島町民グラウンドにて松島町児童館を運営する(株)アンフィニ主催の親子サッカー教室を開催しました。当日は小学4年生までの子どもとその保護者73名が参加しました。子どもたちは「じっぽり」などのボール遊びをして少しずつボールに慣れた後、大人と一緒に試合形式でサッカーを行いました。講師の方のプレーにも歓声をあげながら、子どもたちは元気に取り組んでいました。